

## 1. テーマ別セッション: 5月18日 13:00 ~ 14:30

企画テーマ: 平成15年の自然災害について

コーディネーター: 橋本 晴行

会場: 第1会場(3階)

- T01 2003年宮城県沖並びに宮城県北部で発生した地震による土砂災害  
井良沢道也, 川邊 洋, 松村和樹, 牛山素行, 平松晋也, 桧垣大助
- T02 2003年5月26日「三陸南地震」時の住民の情報取得に見られた課題  
牛山素行
- T03 2003年の九州土砂災害における地形と気象  
久保田哲也, 大村 寛, P. Paudel, 小川浩一郎, 松本祐樹
- T04 肥薩火山域で発生した二つの土砂災害  
下川悦郎, 地頭菌 隆, 寺本行芳

一般テーマ1: 流砂系モニタリングの現状と今後の展開

コーディネーター: 宮本 邦明

会場: 第2会場(3階)

- T05 風化花崗岩の森林流域からの掃流砂・浮遊砂流出量および土壌浸食量・ハイドログラフと土砂濃度を  
用いた年間全流出量の計算と観測値の比較 -  
Krishna Bahadur KARKI, 芝野博文, 後藤太成
- T06 富士山大沢川での掃流砂・浮遊砂モニタリングと大沢扇状地の土砂収支  
小泉市朗, 阿部 聡, 大西竜太, 鶴田謙次, 野村哲郎, 大津洋介, 長谷川雄久
- T07 流砂量等の時系列把握の試み - 六甲住吉型流砂等計測システムの観測事例 -  
星野和彦, 久内 忠, 山下伸太郎, 佐光洋一, 水山高久, 里深好文
- T08 与田切川の流砂量観測結果から見た洪水規模による流砂特性の変化について  
三上幸三, 松尾 修, 竹内 宏, 川島 謙, 山下伸太郎, 佐光洋一, 内柴良和
- T09 搬入式流砂量観測機器の選定手法に関する考察および安倍川における流砂量観測への適用  
原榎利幸, 水野秀明, 福嶋 彩, 寺田秀樹, 境 道男, 長嶋佳孝, 加藤善明, 村上正人

一般テーマ2: 砂防におけるIT(情報技術)の活用と計測方法・技術の進展

コーディネーター: 小川 紀一郎

会場: 第3会場(2階)

- T10 火山における土砂災害防止を目的としたリモートセンシングによる降灰状況把握手法について  
山越隆雄, 小山内信智, 西本晴男, 竹内正信, 池上善晃, 富山信弘, 米澤千夏
- T11 大変位伸縮量観測可能光ファイバセンサの開発  
丸山清輝, 武士俊也, 長友聖二
- T12 振動計測による岩盤斜面不安定ブロック抽出手法の検討  
浅井健一, 藤澤和範, 小山内信智, 辻 雅規
- T13 砂防管理情報の利活用について  
高梨和行, 都築範仁, 水山高久, 野呂智之